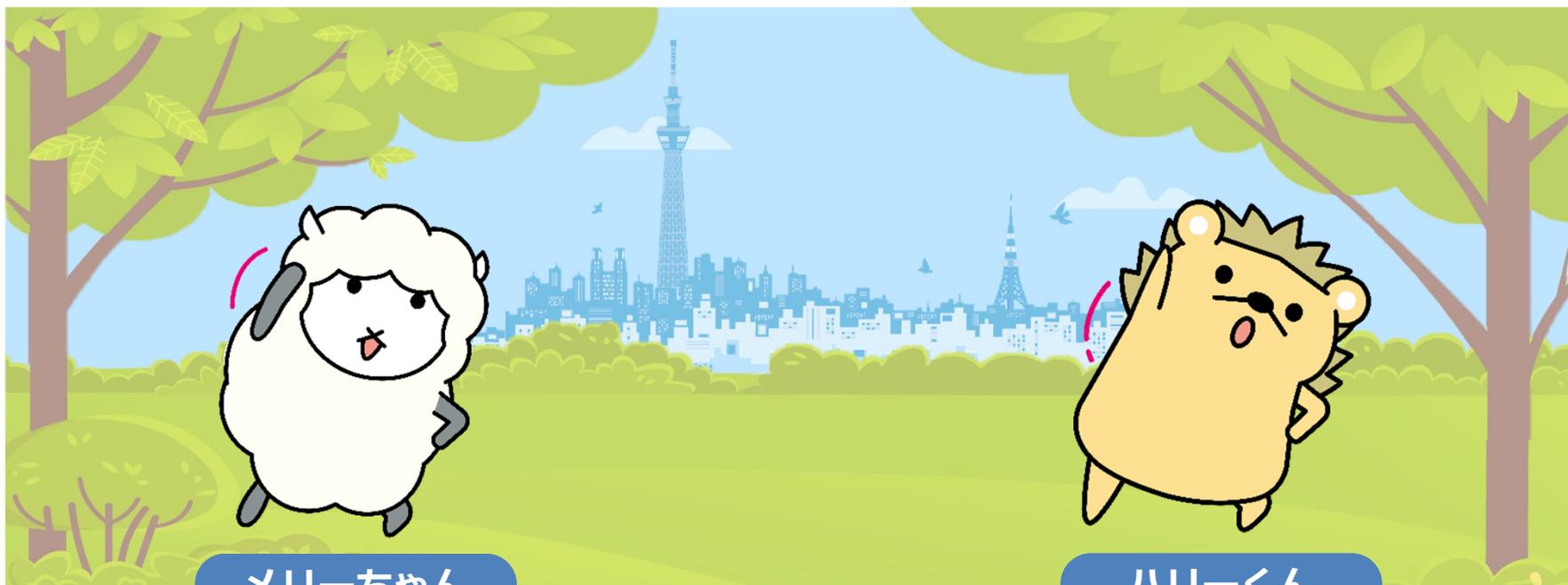


令和2年度 東京都予算案



メリーちゃん

ハリーくん

予算の編成方針

東京2020大会を確実に成功させるとともに、
「成長」と「成熟」が両立した、
輝ける「未来の東京」を創る予算

- 1 東京2020大会を確実な成功へと導き、
次世代へと継承するレガシーを創り上げる
- 2 都政が直面する諸課題に迅速かつ的確に対応するとともに、
Society 5.0の実現に向けた施策など、東京が成長を生き続ける
成熟都市として進化を図るための取組を積極果敢に進める
- 3 将来にわたる施策展開を支えるため、
都政改革を更に進め、ワイズ・スペンディング（賢い支出）の視点により
無駄の排除を徹底し、財政基盤をより強固なものとする

ハリ!



メリ!



予算案のフレーム

一般会計の総額 **7兆3,540億円** 前年度比 

新規事業 **420件** **842億円**

過去最高の
新規事業数

- ・東京2020大会の確実な成功に向けた取組に加え、
新たな施策を積極的に展開

事業評価 **1,266件** **1,030億円**

過去最高の
財源確保額

- ・施策の新陳代謝を図る事業評価の取組を徹底し、財源を確保

ハリ!



メリ!



財政の健全性に配慮しながら、**メリハリ**を効かせた予算

予算案の主なポイント

令和元年度

令和2年度

子育て支援



2,202 億円

+288 億円



2,490 億円

多子・多胎児世帯
支援 など

豪雨災害対策



830 億円

+51 億円



881 億円

ハード・ソフト両面
の対策

スマート東京



19 億円

+139 億円



158 億円

「電波・まち・都庁」
のレベルアップ

ゼロエミッション
東京



441 億円

+218 億円



659 億円

再生可能エネルギー
の導入拡大 など



「子育て支援」「豪雨災害対策」「スマート東京」
「ゼロエミッション東京」に**重点的に予算を配分**

歳入の概要

税 収

5兆4,446億円

3シティ実現に向けた
基金の取崩

7,332億円

積極的に活用・取崩し

ハリ!

基金残高

1兆7,981億円

減少 <計画通り>



都債発行額

2,084億円

発行額を抑制

メリ!

都債残高

4兆7,875億円

8年連続の減少



1 史上最高のオリンピック・パラリンピックの開催 とレガシーの創出

3,262 億円

東京2020大会の開催に向けた万全の準備とレガシーの創出 335億円

拡充 聖火リレー

拡充 シティドレッシング



大会時輸送 36億円

拡充 交通需要マネジメント（TDM）に係る対策

文化の祭典 60億円

新規 東京2020大会を契機とした伝統文化等の魅力発信

など

東京2020大会の万全の準備と次世代へのレガシーを創る取組を推進

2 誰もがいきいきと活躍できる都市 ①
子供にやさしい社会の実現 等

子供
(Children)



3,642 億円

子供にやさしい社会の実現 2,490 億円

- 拡充 とうきょうママパパ応援事業
- 拡充 1歳児に対する保育サービス利用の受入促進
- 拡充 保育所等利用多子世帯負担軽減事業



新しい時代を切り拓く人材の育成 1,152 億円

- 新規 新たな「東京型教育モデル」の構築
- 拡充 TOKYOスマート・スクール・プロジェクト



妊娠から子育てまでの切れ目ない支援と時代を切り拓く人材育成を強化

2 誰もがいきいきと活躍できる都市② 世界に誇る長寿社会の実現

長 寿
(Chōju)



702 億円

認知症施策

28 億円

新規 認知症サポーター活動促進事業

拡充 認知症検診推進事業

新規 AI等を活用した認知症研究事業



高齢者の社会参加の促進

238 億円

拡充 介護予防・フレイル予防支援強化事業

新規 高齢者活躍職場改善モデル事業



など

生きがいを持って元気に長生きできる環境づくりを推進

2 誰もがいきいきと活躍できる都市 ③
誰もが輝き、活躍できる社会の実現 等

コミュニティ
(Community)



651 億円

誰もが輝き、活躍できる社会の実現 302 億円

新規 TOKYOメンターカフェ

新規 ソーシャルファーム支援事業

多様な主体を支える社会の実現 28 億円

新規 コミュニティの活性化を支援する新たな財団の設立

拡充 民生委員・児童委員の活動支援

居場所の創出や地域コミュニティの活性化 20 億円

新規 シェア居住事業



など

人と人との繋がりが、誰もが活躍できる成熟都市を実現

3 安全安心で住みやすい都市 ①

災害の脅威から都民を守るまちづくり



2,218 億円

豪雨災害対策

881 億円

拡充 新たな調節池の整備に向けた基本検討等

災害対応力の強化

110 億円

新規 民間一時滞在施設における充電機材等設置支援

新規 段ボールベッドの備蓄

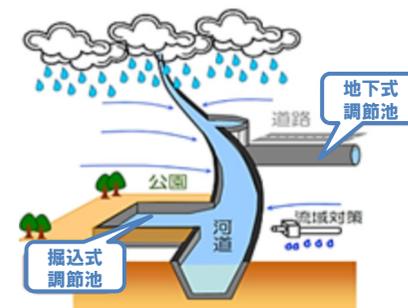
災害医療対策の強化

54 億円

新規 災害拠点連携病院事業
(災害時多数傷病者対応施設等整備)

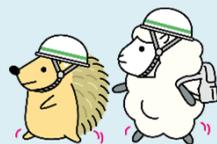
拡充 災害拠点病院等自家発電設備等
整備強化事業

など



ハード・ソフト両面からの備えを更に加速し、東京を強靱化

3 安全安心で住みやすい都市 ② 暮らしの安全・安心の確保



417 億円

まちの安全・安心の確保

123 億円

新規 前進機動指揮隊（仮称）の創設

新規 水槽付ポンプ車（スマートポンプ装置付）の整備



救急活動体制の充実

22 億円

新規 都民による応急手当実施率の向上



医療体制の充実

88 億円

拡充 東京都地域医療連携 I C Tシステム整備支援事業



災害現場での体制強化など、都民の暮らしの安全・安心を守る取組を推進

3 安全安心で住みやすい都市 ③ 都市機能の更なる強化



3,636 億円

公共交通の更なる充実と次世代交通システム等の導入 170 億円

新規 多摩都市モノレールの整備（箱根ヶ崎延伸）
⇒ 現況調査や基本設計等に着手



バリアフリー化の推進 158 億円

新規 区市町村道路のバリアフリー化補助

新規 宿泊施設等の施設情報ポータルサイト運用等



公共的な空間による賑わいの創出 557 億円

新規 花の名所の魅力向上と情報発信

など

都民の生活利便性を向上させる更なる都市機能の強化を図る

4 日本の発展を牽引し世界の中で輝く東京 世界経済を牽引する都市の実現 等



3,253 億円

起業・創業の促進

70億円

新規 行政課題解決型スタートアップ支援事業

新規 新事業発掘プロジェクト

新規 スタートアップ実証実験促進事業

国際金融都市の実現・外国企業誘致の推進

20億円

新規 アジア向け外国企業誘致プログラム

中小企業の稼ぐ力

205億円

新規 5Gによる工場のスマート化モデル事業



など

激化する国際競争を勝ち抜き、未来に向けた**持続的な成長**を実現

5 「スマート東京」の実現 ①

「スマート東京」(東京版Society 5.0)の実現



デジタルサービスで都民のQOL向上 3つのシティ実現

セーフシティ

ダイバーシティ

スマートシティ

防災

まちづくり

モビリティ

エネルギー

ウェルネス

教育

働き方

産業



- カメラ、ドローンで情報収集
- AI危険自動検知



- 3Dデジタルマップ



- 自動運転
- MaaS



- 地産地消
- デマンドコントロール



- 見守りロボット
- 病気早期発見
- 遠隔診療



- 個別最適化教育
- タブレット学習
- 遠隔授業



- テレワーク
- 単純業務AI化



- IoT、3Dプリンター
- 農林水産業自動化

アウト
プット



TOKYO Data Highway

アウト
プット



LPWA
(NB-IoT)



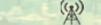
オープンなビッグデータプラットフォーム / AI活用

データ

LPWA
(NB-IoT)



データ



Bluetooth

データ

自然・気象

インフラ

くらし・経済

都庁デジタル
トランスフォーメーション
デジタルシフト
オープンガバメント
ICT専門人材

5 「スマート東京」の実現 ②

「スマート東京」（東京版Society 5.0）の実現



158 億円

「電波の道」で「つながる東京」

29 億円

拡充

東京2020大会競技会場等におけるWi-Fi環境の整備

新規

都の保有するアセットの開放に向けた取組



公共施設や都民サービスのデジタルシフト

110 億円

新規

官民連携データプラットフォームの構築等

新規

5G/ICTの防災分野への活用に向けた検討



都庁のデジタルシフト

19 億円

デジタルの力で、都民のQOLの向上と世界のモデル都市を目指す

6 美しく、魅力あふれる都市 ①

ゼロエミッション東京の実現 等



746 億円

ゼロエミッションビークル（ZEV）の普及促進 88億円

拡充 充電設備導入促進事業



再生可能エネルギーの導入拡大 53億円

新規 再生可能エネルギーを活用した
「とちょう電力プラン」

新規 太陽光発電による電力の
「自家消費プラン」

プラスチック対策 22億円

新規 プラ製容器包装・再資源化支援事業



水と緑あふれる都市環境の形成 87億円

新規 生産緑地買取・活用支援事業

など

ゼロエミッション東京の実現と快適で豊かな都市環境の形成を目指す

6 美しく、魅力あふれる都市 ②
魅力にあふれる観光都市の実現



239 億円

外国人旅行者等の誘致 115億円

新規 ブレジャー旅行者誘致に向けた観光プロモーション

外国人旅行者等の受入環境の充実 55億円

拡充 アクセシブル・ツーリズムの推進

多彩な観光資源の開発・発信 70億円

新規 デザインマンホール等ツーリズム推進事業

新規 東京2020大会に向けたプロジェクションマッピングイベント



東京が持つ魅力的な資源を磨き上げ、観光分野の「稼ぐ力」を強化

7 多摩・島しょの振興



2,409 億円

拡充 市町村総合交付金

多摩地域の振興

新規 5Gを活用した情報収集等にかかるドローン検証

新規 サテライトオフィス利用促進事業



島しょ地域の振興

新規 東京2020大会を契機とした島しょ地域への誘客促進事業

新規 離島航路代替船建造費補助



7 多摩・島しょの振興

多摩地域における拠点整備

新規 ひとり親家庭支援センター（多摩拠点）の設置

新規 多摩地域における「体験型英語学習施設」の開設
に向けた準備着手

新規 しごとセンター多摩事業
（女性しごと応援テラス多摩ランチの設置）

拡充 創業支援拠点（多摩）の設置・運営

拡充 産業交流拠点（仮称）の整備



多摩・島しょ地域の更なる発展に向けた取組を積極的・効果的に展開

新たな基金の創設等（令和元年度最終補正予算案）

- ✓ 歳出の精査などにより生み出した財源を活用し、
「『**未来の東京**』**戦略ビジョン**」で描く**新たな政策の財源**
として、**新たな基金を創設**（1,100 億円）

新たな基金 の創設

スマート東京推進基金（仮称）

ゼロエミッション東京推進基金（仮称）

緑あふれる東京基金（仮称）



- ✓ **将来の財政需要への備え**として、**既存基金への積み増し**
を実施（3,400 億円）

「3つのシティ」の実現に向けた政策の強化（2020年度）



「3つのシティ」
の実現に向けた
政策の強化
(2020年度)

2020(令和2)年度(実行プラン最終年度)

「**未来の東京**」戦略ビジョンの**第一歩**を踏み出す



戦略ビジョンを先導する事業を提示

戦略ビジョンの「**推進プロジェクト**」を全庁を挙げて推進
政策の更なるブラッシュアップを図り、**長期戦略へと結実**

※2020年に向けた実行プラン

令和2年度事業費：1兆6,178億円

(うち戦略ビジョンの先導事業 3,160億円)